

安江 健 (教授)

Yasue Takeshi

応用動物行動学研究室

Lab. of Applied Animal Behavior and Management

連絡先

農学部研究棟 516号室



研究内容キーワード: 動物生産、放牧システム、動物行動、飼育管理



研究の概要

応用動物(つまり家畜)の行動を研究するとともに、動物の行動を動物自身や人の生活に役立てる(つまり応用する)ための飼い方に関する教育・研究を行っています。最近は主に以下の3テーマに取り組んでいます。

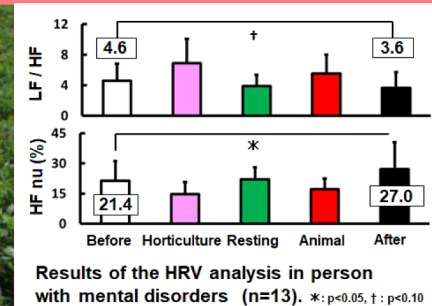
ヤギの食草行動をフル活用した耕作放棄地再生手法の確立に関する研究



ススキやクズに覆われた耕作放棄地(左)も、ヤギの食草行動を活用することで、わずか1年で見通しの良い草地(右)に変えることができます。そのための最適な飼育方式を研究しています。

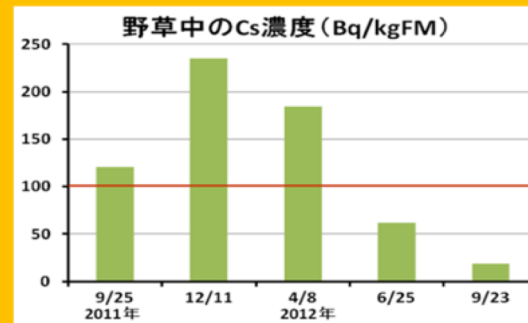
所属学会: 日本畜産学会、日本家畜管理学会、応用動物行動学会

動物とのふれあいがヒトの心理的・生理的状态に及ぼす効果に関する研究



家畜と「ふれあう」ことの効果をも、心理的・生理的指標を用いて研究しています。家畜の食料生産以外の活用を探索する研究です。

草食家畜の食草・排泄行動を活用した草地での放射性物質除染技術の開発



草地の放射能汚染を解決するために、草食家畜の排泄物中に濃縮されるセシウムを集めることで、簡易な除染法につなげるシステムの開発に取り組んでいます。